



陽光の園 だより



社会福祉法人 緑葉会

生活介護事業所 陽光の園

平成 30 年 12 月 27 日発行

第 13 号

障がい者週間で啓蒙活動をしました

12月3日は、熱海駅前での市内の障がい福祉サービス事業所の方と啓蒙活動をしました。

午前中は、エフエム熱海湯河原の「みえラジ 796」にラジオ出演して、ちゅ〜りっぷのあみもとさんに障がい者週間についてインタビューを受けました。

午後は、あつおくんや市内の障がい福祉サービス事業所の方と一緒に啓蒙活動を行いました。



もちつき会を行いました

杉本製菓さまのご寄附と多くの方々のご協力により、もちつき会を開催しました。利用者の方は、「よいしょ」の掛け声でお餅をつきました。ついたお餅は、お雑煮にして美味しくいただきました。



ミニストップ梅園店の方が来園されました

ミニストップ梅園店の方が、社会貢献活動の一環で来園され、利用者の方と一緒に活動に参加して下さいました。また、ミニストップさまより、クリスマスケーキもいただきました。みんなで美味しくいただきました。ありがとうございました。



クリスマス会を行いました

歳末たすけあい募金の配分金を利用して、クリスマス会を開催しました。今年は、利用者の方の中から「クリスマス実行委員会」を作り、数回の話し合いをして内容を決めました。サンタクロースも利用者の代表がなり、皆さんにプレゼントを配りました。福引きやカラオケ、食事会もあり、楽しいひと時を過ごしました。

田島秀雄さまといすゞタオルさまから利用者の皆さんにケーキのプレゼントがありました。ありがとうございました。



平成 31 年に向かって

平成 30 年が、あと数日で終わります。今年も世間では、温かい話題や胸を痛む話題、振り返ればいろいろありました。平成 30 年の流行語年間大賞は「そだねー」です。「そだねー」は忙しい毎日から一時的にほっとし、ほっこりすることができる魔法の言葉ですね。

さて、陽光の園は、平成 31 年に設立されて 30 年目になります。設立後、四半世紀が過ぎ、設立当時と現在では置かれている状況が変化しました。措置制度から契約制度へとなり、自立支援の観点から福祉サービスが提供されるようになりました。そして、障がいのある人の意思に基づいた支援が求められています。そんな時代の変遷の中で、平成 31 年は、これからの 10 年後を見据えて、これまで陽光の園が蓄えてきたひと・モノ・ことを陽光の園の外へ発信できるように。そんな、一歩が踏み出せるようにしたい。太陽からの日差しを浴びほっとし、ほっこりできる場所が出来るように努めたいと考えております。

～ 平成 31 年1月の「陽光の園」予定 ～

- 12月29日(土)～1月3日(木) 年末年始休暇
- 1月 4日(金) 仕事始め
- 1月10日(木) 身体測定・健康診断
- 1月15日(火) 成人のお祝い・新年会